

Q&A 先月の技術相談から

技術研修の申込み方法について

Q: 林産試験場の技術支援制度で、技術研修をお願いしたいのですが、手続きはどうすればよいのでしょうか？ また、技術研修に係る料金はいくらでしょうか？

A: 技術研修は企業・団体大学及び試験研究機関（以下「企業等」という）からの依頼により、林産関連業務に従事している方、あるいは従事しようとする方等を対象に林産技術の基礎から製品開発まで、技術力アップにつながる研修を行い、企業等の技術の向上を支援する制度となっております。

技術研修を希望する場合はまず、企業支援部技術支援グループ、もしくは研修依頼する担当研究員に、直接電話等で研修内容等について相談してください。当場で対応できる研修内容であるかどうか検討し、対応可能であれば、担当研究員と依頼者との間で技術研修の日程等を打ち合わせていただきます。

技術研修の詳細が決まりましたら、技術研修に係る様式（申込書、誓約書、研修を受講するにあたっての注意事項等）を送付しますので、内容確認の上、必要事項を記入、押印し技術支援グループあてに申し込んでください。

研修申込書受理後、研修受入れを決定し、研修承諾書及び研修者心得を送付しますので、研修者は研修者心得を確認の上、研修にあたるようお願いいたします。

※研修者心得

- 1 研修者は勤務時間を厳守すること。
- 2 研修者は、研修主任者等の指示に従い研修を受けること。
- 3 研修者は、常に機械器具を大切にすること。
- 4 研修者は毎日の研修内容を研修日誌に記入し、一週間毎に研修主任者に提出すること。（一週間未満の研修については、最終日に提出する。）
- 5 研修者は、都合により休暇を取る場合は、研修主任者の許可を得ること。
- 6 研修者は、研修期間における災害（負傷、疫病等）には十分留意すること。

研修期間についてはその都度定めることとしますが、年度はまたがないものとします。

研修者の研修時間は、企業等からの要望がない限り林産試験場職員と同じとします。（8時45分から17時30分まで。うち休憩時間12時から13時）

技術研修は原則無料となっておりますが、研修者の交通費、滞在費は企業等が負担することとなります。

また、研修に必要な原材料、消耗品等についても企業等または研修者が負担することとなります。

なお、依頼申込みから承諾まで2週間程度かかりますので、日程に余裕をもって申し込んでください。

○ホームページでの制度紹介

<http://www.fpri.hro.or.jp/shien/kenshu/kenshu.htm>

○お問い合わせ

以上に関して不明な点は、技術支援グループにお問い合わせください。

問い合わせ先

企業支援部技術支援グループ

Tel:0166-75-4233（内線421/422）

Fax:0166-75-3621

e-mail:rinsan-ext@ml.hro.or.jp

（企業支援部 技術支援グループ 奥山卓也）